

消毒薬の取り扱い時の留意点

消毒薬の取り扱いでは、次の点にとくに留意すること。

眼への飛入

消毒薬はすべて眼毒性を示すが、とくにヒビスクラブ®、ステリハイド®およびステリスコープ®の眼飛入に対しては注意が必要。ヒビスクラブ®ではポンプのノズルが詰まることがあるが、その際に無理にノズルを押すと飛び散って眼飛入の原因となることがある。また、ステリハイド®やステリスコープ®から浸漬物を取り出す際に、誤って浸漬物が落下して眼飛入が生じた例がある。

蒸気の曝露

ステリハイド®やステリスコープ®の使用では、窓の開放などにより、蒸気の曝露を最小限にすること。

引火性

白衣へのアルコール噴霧を行った直後に喫煙して、引火が生じた例がある。消毒用エタノールの引火性に対して注意すること。

Drug Safety Update No.103 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 : 最重要 : 重要 無印 : その他

成分名(薬品名)	主な改訂内容
プロポフォル(ディプロポン)	禁忌: 小児(集中治療における人工呼吸中の鎮静)
以外	適用上の注意(投与前): ポリ塩化ビニル製の輸液セット等を使用した場合、DEHP(可塑剤)が製剤中に溶出するとの報告あり。DEHPを含まない輸液セット等を使用することが望ましい。
外ルリソ水和物(ルリソ錠)	重大な副作用: 悪性症候群(発熱、無動緘黙、筋強剛、脱力、頻脈、血圧変動等) 白血球増加、血清CK(CPK)上昇、ミカドソ尿を伴う腎機能低下 肝機能障害・黄疸(AST(GOT)、ALT(GPT)、ALP、LDH、γ-GTP上昇等を伴う)
以外	その他の副作用: 赤血球数減少、ヘマトクリット減少、CK(CPK)上昇、血糖上昇、熱感、脱毛、舌炎、LDH上昇、そう痒、TSH上昇
酢酸リュプロリン(リュプロリン)	重大な副作用: 肝機能障害・黄疸(AST(GOT)、ALT(GPT)の上昇等を伴う) 糖尿病の発症又は増悪
シラピン(和ザド注)	重大な副作用: 急性呼吸促進症候群、間質性肺炎 急性心膜炎、心のう液貯留
加ホプラチン(パラプラチン注射液・注射用)	重大な副作用: 溶血性尿毒症症候群(血小板減少、溶血性貧血、腎不全を主徴) 心筋梗塞、うっ血性心不全
以外	過量投与: 失明を含む視覚障害の報告あり。
チベンタルNa(チベンタル)	適用上の注意(配合変化): 非脱分極性麻酔用筋弛緩剤(臭化バクロニウム、臭化ピロニウム等)の酸性薬剤との混合 白色沈殿(併用の場合は別々の投与経路、又は同一回路使用の場合は回路内を生食で洗浄)

<p>カハザム (マイスタン錠・細粒)</p>	<p>重要な基本的注意：長期投与により抗けいれん作用の減弱(耐性)が認められることがある。</p> <p>その他の副作用：尿閉</p> <p>その他の注意：本剤による治療中、原因不明の突然死の報告あり。</p>
<p>塩酸トマゾリン (トク)</p>	<p>副作用：嘔気、鼻灼熱感、鼻汁、めまい、頭痛、味覚異常</p> <p>過量投与：<症状>交感神経 受容体刺激作用により疲労、不眠、めまい、嘔気、血圧上昇や頻脈等の症状の発現が予測される。また、小児において体温低下、ショック及び反射性徐脈の報告あり。</p> <p><処置>直ちに鼻を水で洗い、症状に応じて対症療法を行うこと。</p>
<p>プロピオン酸フルチカゾン (フルナーゼ点鼻液)</p>	<p>相互作用：主として肝代謝 P-450 3A4(CYP3A4)で代謝される。</p> <p>併用注意：CYP3A4 阻害剤...副腎皮質ステロイド 剤を全身投与した場合と同様の症状があらわれる可能性あり。</p>
<p>塩酸メチルチン (メチルCap)</p>	<p>重大な副作用：間質性肺炎、好酸球性肺炎</p> <p>相互作用：主として薬物代謝酵素CYP1A2及びCYP2D6で代謝される。</p> <p>その他の副作用：食道炎、食道潰瘍、譫妄、構音障害、蕁麻疹、多形(滲出性)紅斑、腎機能障害、顆粒球減少</p> <p>その他の注意：本剤とリトニルとの交叉過敏性(交叉アレルギー)についての証明はされていないが、本剤の投与により発現した副作用症状(過敏症状等)が、本剤の投与中止後、リトニル投与により再発したとの報告あり。</p>
<p>カンテサルタンシルキセシル(プロプレシ錠)</p>	<p>重大な副作用：横紋筋融解症(筋肉痛、脱力感、CK(CPK)上昇、血中及び尿中ミオグロビン上昇)</p> <p>その他の副作用：期外収縮、心房細動、血小板減少</p> <p>妊婦等への投与：妊娠中期及び末期に本剤を含むアンジオテンシン 受容体拮抗剤で羊水過少症、胎児・新生児の死亡、新生児の低血圧、腎不全、高K血症、頭蓋の形成不全及び羊水過少症によると推測される四肢の拘縮、頭蓋顔面の変形等があらわれたとの報告あり。</p>
<p>臭化オキシドロン (テルガソゾール) 臭化水素酸フェネロール (ヘドテックゾール100)</p>	<p>適用上の注意：初めて使用する場合及び前回使用から3日間(72時間)使用していない場合には、2回噴霧し、正しく噴霧されるか確かめる。ただし、このとき顔に向け噴霧しないこと。</p> <p><テルガソゾールのみ>2吸入する場合は、そのつど容器をよく振ること。</p>
<p>プロピオン酸フルチカゾン (フルタイドロティスク)</p>	<p>重要な基本的注意：急性の発作に対しては、本剤を使用しないよう患者を指導すること。喘息症状が発現しないように維持する目的で継続的に使用する薬剤であることを患者に指導する。</p> <p>発作発現時に使用する短時間作動型吸入 刺激薬(例えば吸入用硫酸アルブテール)等の他の適切な薬剤を処方すること。</p> <p>発作発現時に短時間作動型吸入 刺激薬等の他の適切な薬剤を使用するよう患者に注意を与えること。また、その薬剤の使用量が増加したり効果不十分と感じられたら、喘息の管理が不十分になっていることを示唆し、突然患者の生命が脅かされる可能性がある。</p> <p>全身性ステロイド 剤と比較し可能性は低いですが、吸入ステロイド 剤の投与により全身性の作用(副腎皮質機能抑制、小児の成長遅延、骨密度の低下、白内障、緑内障を含む)が発現する可能性があるため、投与量は患者毎に喘息をコントロールできる最少用量に調節すること。特に長時間、大量投与の場合には定期的に検査を行う。</p> <p>相互作用：主として肝代謝 P-450 3A4 (CYP3A4) で代謝される。</p> <p>併用注意：CYP3A4 阻害剤...副腎皮質ステロイド 剤を全身投与した場合と同様の症状があらわれる可能性あり。</p> <p>小児等への投与：全身性ステロイド 剤と比較し可能性は低いですが、吸入ステロイド を特に長時間、大量に投与する場合には成長遅延をきたすおそれがある。長時間投与する場合には投与量は患者毎に喘息をコントロールできる最少用量に調節することとし、身長等の経過の観察を十分行うこと。また使用にあたっては、使用法を正しく指導すること。</p> <p>低出生体重児、新生児、乳児又は4歳以下の幼児 安全性未確立</p> <p>過量投与：(通常用法・用量を超えた量等)副腎皮質機能抑制等の全身性の作用がみられることがある。</p> <p>適用上の注意：フルタイド 200ロティスクは成人用である(小児の用法・用量は承認されていない)。</p>
<p>マストロン(ジエトロン5.3mg)</p>	<p>併用注意：甲状腺ホルモン...軽度の甲状腺機能亢進様症状(本剤による治療開始後及び本剤の投与量変更後に甲状腺機能検査を行うことが望ましい)</p> <p>その他の注意：<外国>溶解液(m-ルゾール含有)に関連した筋炎の報告あり。</p>

酢酸リュプ・ロリン (リュプ・リン)	<p>重大な副作用：<全効能疾患共通>アフリキシン様症状 <前立腺癌の場合>うつ状態があらわれることがある。</p> <p>その他の副作用：<前立腺癌の場合>骨塩量の低下</p>
フィグ・ラシム (ケラン注射液)	<p>重要な基本的注意：造血幹細胞の末梢血中への動員に対する注意 過剰な作用に伴い脾破裂が発現する可能性あり。</p> <p>重大な副作用：脾破裂 造血幹細胞の末梢血中への動員を目的としてドナー及び患者に使用する場合、血液学的検査値、腹部超音波検査等により十分観察する。</p> <p>その他の副作用：血小板減少、脾腫、浮腫</p>
レグ・ラシム (ノイトゾン注)	<p>重要な基本的注意：過剰な作用に伴い脾破裂が発現する可能性あり。</p> <p>重大な副作用：脾破裂 造血幹細胞の末梢血中への動員を目的としてドナー及び患者に使用する場合、血液学的検査値、腹部超音波検査等により十分観察する。</p>
レボ・ホリナト Ca (アイボ・リン注)	<p>重大な副作用：ショック、アフリキシン様症状 (発疹、呼吸困難、血液低下等) 肝機能障害・黄疸 (AST(GOT)、ALT(GPT)、Al-P、γ-GTP上昇等を伴う) 精神・神経障害 皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群)、中毒性表皮壊死症 (Lyell 症候群) 溶血性貧血</p> <p>警告：本剤成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者には本療法を施行しないこと。 禁忌：本剤成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者</p> <p>その他の副作用：血尿、末梢神経障害、結膜炎、低 K 血症、耐糖能異常、白血球増多、CRP 上昇、嗅覚障害</p>
ロイボ・リン Ca (ロイボ・リン錠、筋注用ロイボ・リン)	<p>重大な副作用：ショック、アフリキシン様症状 (発疹、呼吸困難、血圧低下等)</p> <p>その他の副作用：発疹、発熱、発赤 投与中止</p>
イルカトン (イルカトン注、10 単位、20S)	その他の副作用：ALP 上昇
体スファミド (注射用体マイト)	その他の注意：他の抗悪性腫瘍剤を併用した患者に、急性白血病、骨髄異形成症候群 (MDS) が発生したとの報告あり。
リン酸イストラムスチン Na (イストライト Cap)	<p>重大な副作用：胸水 肝機能障害・黄疸</p> <p>その他の副作用：肝機能異常</p>
シタレブ (キサイト注)	<p>その他の副作用：有痛性紅斑</p> <p>過量投与：シタレブ症候群 (発熱、筋肉痛、骨痛)</p> <p>その他の注意：他の抗悪性腫瘍剤を併用した患者に白血病、肺腺癌等の二次性悪性腫瘍が発生したとの報告あり。 染色分体の切断を含む重度の染色体異常及びげっ歯類の培養細胞の悪性形質転換の報告あり。</p>
シタレブ (キサイト N 注)	<p>重大な副作用：不整脈、心不全 (完全房室ブロック、心筋障害) 急性呼吸促進症候群 (間質性陰影等)</p> <p>その他の注意：他の抗悪性腫瘍剤を併用した患者に白血病、肺腺癌等の二次性悪性腫瘍が発生したとの報告あり。 染色分体の切断を含む重度の染色体異常及びげっ歯類の培養細胞の悪性形質転換の報告あり。</p>
ヒド・ロシカルバミド (ハイデア Cap)	<p>重大な副作用：骨髄機能抑制 (汎血球減少、白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血等)</p> <p>その他の注意：長期維持療法で皮膚癌発生の報告あり。 抗レトロウイルス剤、特にジダラビンとスタブジンが併用された HIV 感染患者で、死亡を含む重篤な膵炎、肝障害及び高度の末梢神経障害の発現報告あり。</p>
プ・ラシカスト水和物 (オノン Cap、オノン DS)	<p>禁忌：本剤成分過敏症の既往歴</p> <p>重大な副作用：ショック、アフリキシン様症状 (血圧低下、意識障害、呼吸困難、発疹等)</p> <p>その他の副作用：頻尿、筋肉痛</p>
塩酸セフォゾプララン (ファーストシ静注用・キット)	<p>重大な副作用：汎血球減少 肝炎・肝機能障害・黄疸 (AST(GOT)、ALT(GPT)の著しい上昇等を伴う)</p>
塩酸セフォチアム (ハンスポリン静注用)	重大な副作用：肝炎・肝機能障害・黄疸 (AST(GOT)、ALT(GPT)の著しい上昇等を伴う)
塩酸セフォチアムヘキセル (ハンスポリン T 錠)	重大な副作用：肝機能障害・黄疸 (AST(GOT)、ALT(GPT)の上昇等を伴う)

メロピロキサミン水和物 (メロピロキサミン点滴用)	重大な副作用：血小板減少 アナフィラキシー様症状（呼吸困難、全身潮紅、血管浮腫、蕁麻疹等） 重大な基本的注意：皮膚反応を行う場合も含め、ショック発現時に救急処置のとれる準備をしておくこと。 その他の副作用：ミチガハシ
ペニシリンG（ナトリウム塩）	その他の副作用：頭痛、腫脹、尿量減少

新規常備医薬品 HF 追補版 平成 13 年 10 月

片頭痛治療剤

P.185

コハク酸スマトリプタン sumatriptan succinate イミグラン Imigran (グラクソ・スミスクライン) 錠〔劇〕: 50mg 薬価 1092.9	【効】 片頭痛 【用】 1回50mgを片頭痛の頭痛発現時に経口投与 効果不十分な場合:2時間以上あけて追加投与 50mgの経口投与で効果不十分な場合:次回片頭痛発現時から100mg経口投与可能 1日総投与量:200mg以内
【禁】 本剤成分過敏症 心筋梗塞の既往歴 虚血性心疾患又はその症状・兆候 異型狭心症(冠動脈攣縮) 脳血管障害や一過性脳虚血性発作の既往 末梢血管障害 コントロールされていない高血圧症 重篤な肝機能障害 エルゴタミン エルゴタミン誘導体含有製剤 他の5-HT _{1B/1D} 受容体作動薬 MAO阻害剤(投与中及び投与中止2週間以内) 【重大な副作用】 アナフィラキシーショック アナフィラキシー様症状 虚血性心疾患様症状(不整脈、狭心症、心筋梗塞を含む) てんかん様発作 【備考】 5-HT _{1B/1D} 受容体選択的作用薬 水溶性	

片頭痛治療剤

P.185

ゾルミトリプタン zolmitriptan ゾーミッグ Zomig (アストラゼネカ) 錠〔劇〕: 2.5mg 薬価 1092.9	【効】 片頭痛 【用】 1回2.5mgを片頭痛の頭痛発現時に経口投与 効果不十分な場合:2時間以上あけて追加投与 2.5mgの経口投与で効果不十分な場合:次回片頭痛発現時から5mg経口投与可能 1日総投与量:10mg以内
【禁】 本剤成分過敏症 心筋梗塞の既往歴 虚血性心疾患又はその症状・兆候 異型狭心症(冠動脈攣縮) 脳血管障害や一過性脳虚血性発作の既往 末梢血管障害 コントロールされていない高血圧症 エルゴタミン エルゴタミン誘導体含有製剤 他の5-HT _{1B/1D} 受容体作動薬 MAO阻害剤(投与中及び投与中止2週間以内) 【重大な副作用】 アナフィラキシーショック アナフィラキシー様症状 虚血性心疾患様症状(不整脈、狭心症、心筋梗塞を含む) 頻脈(WPW症候群における) てんかん様発作 【備考】 5-HT _{1B/1D} 受容体選択的作用薬 脂溶性	

緑内障治療剤

P.336

マレイン酸チモロール timolol maleate チマバック Timabak (日本点眼薬研究所) 点眼：25mg/5mL 薬価 1017	【効】緑内障 高眼圧症 【用】通常、0.25%製剤を1回1滴、1日2回点眼 効果不十分な場合：0.5%製剤を1回1滴、1日2回点眼
【禁】気管支喘息又はその既往歴 気管支痙攣 重篤な慢性閉塞性肺疾患 コントロール不十分な心不全、洞性徐脈、房室ブロック（・度）心原性ショック マレイン酸チモロール過敏症 【重大な副作用】眼類天疱瘡 気管支痙攣 呼吸困難 呼吸不全 心ブロック うっ血性心不全 脳虚血 心停止 脳血管障害 SLE【備考】防腐剤を含まない（ABAK容器） 開封後4週間以内に使用	

抗アレルギー剤

P.96

モンテルカストナトリウム montelukast sodium シングレア Singulair (万有) チュアブル錠：5mg 薬価 307.2	【効】気管支喘息 【用】6歳以上の小児：1日1回5mgを就寝前に経口投与
【禁】本剤成分過敏症【重大な副作用】アナフィラキシー様症状 血管浮腫 【備考】H1受容体拮抗作用 チュアブル錠（口中で溶かすか、かみくだいて服用）	

<p>リツキシマブ (遺伝子組み換え) rituximab (genetical recombination) リツキサン Rituxan (日本ロシュ) 注: 100mg/V 薬価 54424 注: 500mg/V 266134</p>	<p>【効】CD20 陽性の次の疾患: 低悪性度又はる胞性B細胞性非ホジキンリンパ腫、マントル細胞リンパ腫 【用】1回量 375mg/m² を1週間間隔で4回点滴静注</p>
<p>【警】投与中はバイタルサインのモニタリングや自他覚症状の観察を行うとともに、投与後も患者の状態を十分観察すること(血液中に 25000/μL 以上の腫瘍細胞がある患者、脾腫を伴う患者、心・肺機能障害を有する患者は特に注意。) 急激に腫瘍量が減少した患者では、血清中電解質濃度及び腎機能検査を行うこと。皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症 (Lyell 症候群) 等の皮膚粘膜症状があらわれ、死亡に至った報告あり。緊急時に十分対応できる施設及び造血器腫瘍の治療に十分な経験を持つ医師のもとで、本剤が適切と判断される症例のみに投与すること。 【禁】本剤成分又はマウスタンパク質由来製品に対する重篤な過敏症又はアナフィラキシー反応の既往歴 【重大な副作用】重度の infusion reaction: アナフィラキシー様症状、重度の肺障害、心障害等の副作用 (低酸素血症、肺浸潤、成人呼吸窮迫症候群、心筋梗塞、心室細動、心原性ショック、低血圧、血管浮腫、気管支痙攣、肺炎、閉塞性細気管支炎等) 腫瘍崩壊症候群 皮膚粘膜症状: 皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群) 中毒性表皮壊死症 (Lyell 症候群)、天疱瘡様症状、苔癬状皮膚炎、小水疱性皮膚炎 白血球減少 好中球減少 血小板減少 心障害 腎障害 血圧下降 脳神経症状【備考】抗 CD20 モノクローナル抗体</p>	